



医療法人伯鳳会

大阪中央病院

「虹」

Vol.13

2023. 1月



やっぱり

研ぎ澄まされた「5感」でしょ！

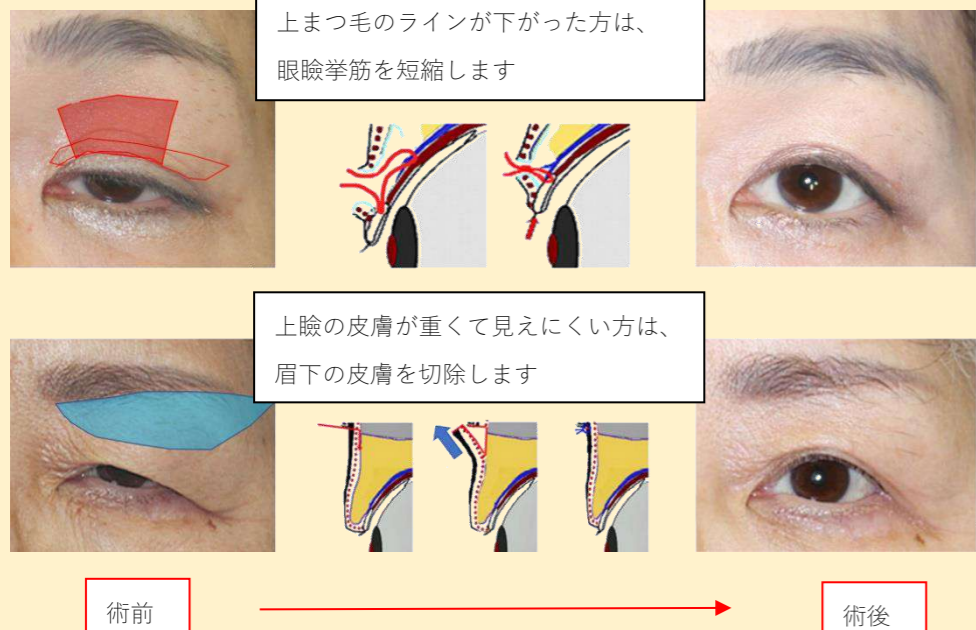


顔に関しては眼科・耳鼻咽喉科・皮膚形成外科にご相談ください

皮膚・形成外科

まぶたが重い、視野が狭く見えづらくなってきた方の治療を行っています

原因は2つあります。
当院では、適切な治療法を選択して治療します。



上まつ毛のラインが下がった方は、眼瞼挙筋を短縮します

上瞼の皮膚が重くて見えにくい方は、眉下の皮膚を切除します

術前

術後

●帯状疱疹ワクチン

帯状疱疹は、50歳代から、年齢とともに発症率が急に上がります。帯状疱疹は強い痛みを伴うのが特徴で、皮疹が治った後も長期に痛みが残る合併症を帯状疱疹後神経痛といい、50歳以上では帯状疱疹にかかった人の2割に発症すると考えられています。

帯状疱疹ワクチンをすることにより、そのリスクを大幅に下げることができます。当院（皮膚・形成外科）では、帯状疱疹の治療はもちろん、予防接種も行っています。（ワクチンは自費診療です）



●足の湿疹かゆみや、こむら返りは静脈瘤？

形成外科では、下肢静脈瘤に対して、侵襲・痛みの少ない血管内治療を行っています。

立ち仕事をしていなくても、むくみ、足に色がついていたり、かゆみや湿疹、こむら返りがあるときは、皮膚炎を起こす原因が静脈瘤であることも少なくありません。

専門医に、皮膚に原因があるのか、静脈に原因があるのかを調べてもらいましょう

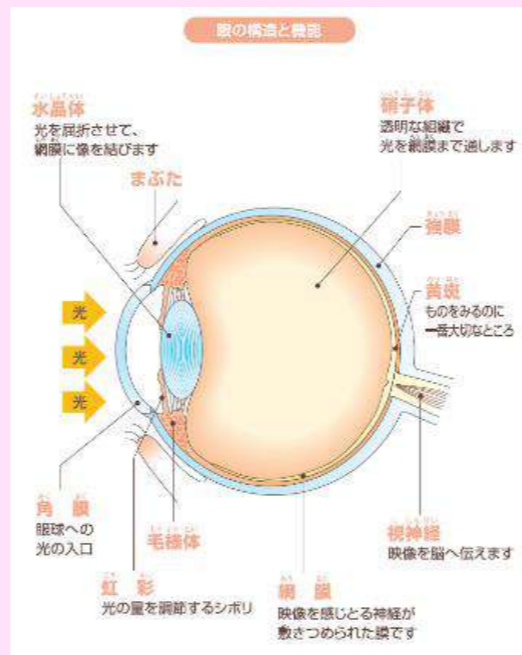


眼科

見えない かすむ 視界がゆがむ
黒いものが見える 眼が痛い

などの症状は眼科へご相談ください

白内障 緑内障 網膜剥離
網膜上膜 黄斑変性 など

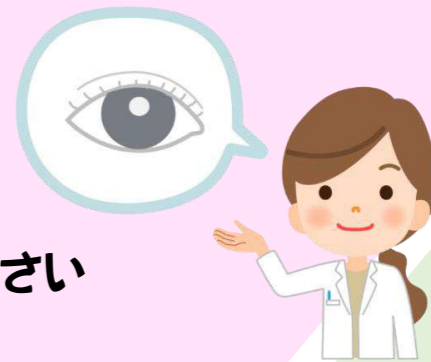


眼科での検査や治療は痛くないですが、まぶしいことがあります。とくに眼底（網膜）の詳しい検査ではお薬で瞳孔を開く必要がある事があり、その際4-5時間程まぶしく視界がぼやけた状態が続き、半日は乗り物の運転や精密機器操作ができなくなります。

当院では2022年12月より、瞳孔を開かずに診断可能な広角眼底カメラを新規導入しました。

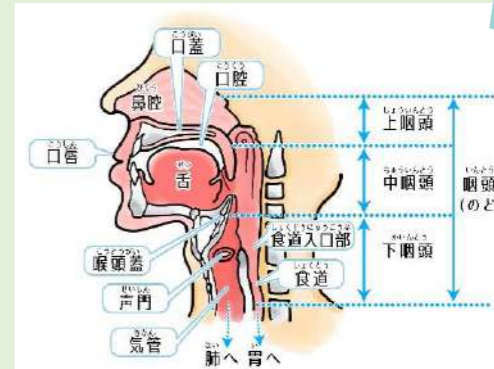
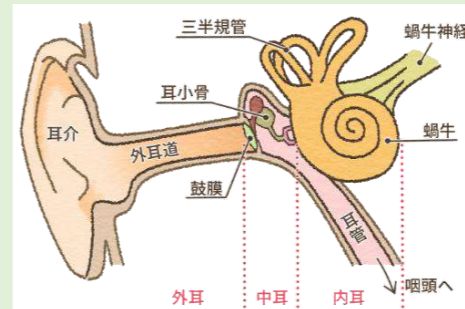


耳鼻咽喉科医師は、耳、鼻、喉に異常を認める病気を診る専門家です。耳垢がたまったり、耳が痒い、聞こえにくい、鼻水がでる、鼻が痛い、鼻血がでる、喉が痛い、飲み込みにくい、むせる、めまいがする、耳鳴りがする・・・訴えは様々あると思いますが、まずは診せてください。専門家としての責任ある言葉を伝えます。



耳鼻咽喉科

- ・ミミが聞こえにくい
- ・ハナ水がでる・痛い
- ・ノドが痛い・違和感がある
- ・メマイがある





こんにちは！AMAT チーム結成

当院にて新たに AMAT チームを結成いたしました！
 医師 1 名、看護師 3 名、ロジ 5 名の 9 人体制ですが、
 今後さらにメンバー追加予定です！
 まだまだ、結成したてですが、災害時に適切かつ迅速に医療活動
 を行えるよう精進してまいります！

また、当法人の救急災害医療チーム<BLUE PHOENIX>の一員に
 なり、グループ病院とも協力し、災害発生時に迅速な対応ができ
 るよう、継続した訓練を行います！
 次号（2023 年 3 月号）では具体的な活動報告も記載させていた
 だきます^^



編集後記

人に会う時にどうしても顔の表情や感覚の鋭さを気にしてしまいます。

もちろん内科の疾患が影響することはありますが、五感のほとんどはこの 3 科の担当です。経験豊かな部長が担当していますので、ご気軽にご相談いただければと考えます。

病院レポート 「虹」

2023 年 1 月発行 Vol.13

編集・発行

医療法人伯鳳会大阪中央病院
 広報委員会

〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-30

TEL 06-4795-5505 (代表)

FAX 06-4795-5544

◆地域連携・入退院支援センター

TEL 06-4795-5533 (直通)

FAX 06-4795-5535 (専用)

その車は、走る病院。

災害医療車「Medical-Connex」メディカル・コネクス

医療法人 伯鳳会がコンセプトを描き、第一号車を導入した
 災害医療対応のモビリティ・ソリューション。
 世界初(※)の免疫・生化学検査機器とCTを同時搭載し、
 COVID-19などの感染症にも対応が可能。
 検査車両と電源車両からなり、水やエネルギーの外部補給も不要。
 AI診断とITを駆使し、災害医療支援を即座に展開する。



※CT装置と生化学・免疫装置を同時搭載した移動型医療ソリューション。シーメンスヘルスケア調べ



病院ホームページ



医療をつなぎ、未来をつなぐ。多くの命を救うために。



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

#青いハートがあふれる社会を

